

2014年3月6日

消費税率引上げに伴う運賃および料金の改定について

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下:ジェットスター・ジャパン)では、消費税率引上げに伴い、2014年4月1日購入分より運賃および各種料金を以下の通り改定いたします。

3月31日までの購入分は、搭乗日にかかわらず現行の運賃・料金が適用されます。なお、3月31日までに購入されたものであっても、4月1日以降に変更・追加をされる場合は、新運賃・料金が適用となります。

★4月1日～10月25日(通常期)の運賃

路線	4月1日以降購入分 (Starter 運賃)	現行の運賃 (Starter 運賃)
成田～関西	4,990-17,490	4,990-16,990
成田～新千歳	5,790-23,690	5,590-22,990
成田～福岡	6,690-23,690	6,490-22,990
成田～那覇	6,790-25,590	6,590-24,990
成田～大分	5,990-23,990	5,790-23,290
成田～鹿児島	5,990-24,190	5,990-23,490
成田～松山	5,290-21,090	5,090-20,490
成田～高松	4,990-20,990	4,990-20,390
関西～新千歳	5,690-23,690	5,490-22,990
関西～福岡	4,490-11,090	4,390-10,990
関西～那覇	5,690-23,690	5,490-22,990
中部～新千歳	5,990-23,990	5,890-22,990
中部～福岡	4,990-18,490	4,990-17,990
中部～鹿児島	5,690-18,490	5,490-17,990

繁忙期(2014年4月26日～5月6日、7月18日～8月31日、9月12日～9月24日)の運賃、またすべての運賃タイプ詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

★4月1日～10月25日(通常期)の受託手荷物料金

受託手荷物料金		オンライン		コールセンター／空港	
		右記以外	新千歳／那覇 発着	右記以外	新千歳／那覇 発着
予約時	15kg	1,030	1,440	1,130	1,540
	20kg	1,130	1,540	1,230	1,650
	25kg	1,650	2,060	1,750	2,160
	30kg	2,060	2,470	2,160	2,570
	35kg	2,780	3,190	2,880	3,290
	40kg	3,290	3,700	3,390	3,810
事後購入	5kg	1,440	1,440	1,540	1,540
	10kg	1,650	1,650	1,750	1,750
	15kg	1,850	1,850	1,950	1,950
	20kg	1,950	1,950	2,060	2,060
	25kg	2,780	2,780	2,880	2,880
	30kg	3,500	3,500	3,600	3,600
	35kg	4,530	4,530	4,630	4,630
	40kg	5,040	5,040	5,140	5,140
当日、空港での追加 15kg		—		2,570	
超過手荷物 1kg		—		770	

繁忙期(2014年4月26日～5月6日、7月18日～8月31日、9月12日～9月24日)の料金は[こちら](#)をご覧ください。

★4月1日～10月25日の座席指定料金

座席指定料金	オンライン	コールセンター／空港
スタンダード	460	570
エクストラ・レグルーム	980	1,080
アップフロント	670	770

★4月1日～10月25日の手数料

手数料	オンライン	コールセンター／空港
支払手数料	430	430
変更手数料	3,240	4,320
払戻手数料	3,090	3,090
コールセンター／空港手数料	2,780	2,780

★消費税率変更の際のご注意

新運賃・料金には消費税(8%)が含まれております。2014年3月31日までの購入分は、搭乗日に関わらず、現行運賃・料金(消費税率5%を含む)が適用となります。

ウェルネット決済においては、3月31日 24:00以前に予約をし、購入を確定した場合は、実際の振込みが4月1日以降(振込期限中に限る)であっても、現行運賃が適用されます。

ジェットスターグループについて

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の路線網を誇り、最も急速に成長している LCC で、オーストラリア、ニュージーランド(カンタスグループの子会社) のジェットスター航空、シンガポールのジェットスター・アジア航空、ベトナムのジェットスター・パシフィック航空、日本のジェットスター・ジャパン、そして香港のジェットスター香港(関係当局の承認を前提とする)から構成されています。ジェットスターグループ全体で、アジアの30都市及び中国の8都市を含むアジア太平洋地域の60都市以上に週4,000便以上を運航しています。2013年会計年度には、ジェットスターグループ全体で2,300万人超のお客様にご利用頂きました。

ジェットスター・ジャパン株式会社について

ジェットスター・ジャパンは2012年7月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航した LCC であり、2013年からは名古屋(3月)、大分(3月)、鹿児島(5月)、松山(6月)、高松(12月)にも就航しています。現在、エアバス社 A320 型新造機 18 機(180 席/機)で 14 路線、1 日最大 72 便運航しており、今後 24 機まで増強する予定です。ジェットスター・ジャパンには、豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。